

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	(A) 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ ( / )
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1770.18.	① ク <sup>フ</sup> 木 <sup>フ</sup>	クE.
2713.83	ク木 <sup>フ</sup> , クE, 〈同じもの〉	
2763.28.	〈古〉kumbō	ku <sup>u</sup> mo.
2765.02	〈古〉kumbo	ku <sup>u</sup> mo
2772.05.	ku <sup>u</sup> mo 〈古〉	ku <sup>u</sup> mo
2783.73.	k <sup>s</sup> u <sup>u</sup> mo 〈子〉	k <sup>s</sup> u <sup>u</sup> mo
3725.72.	ク木 <sup>フ</sup> 〈ク <sup>フ</sup> の語を用いる〉	クE.
3746.76.	ク木 <sup>フ</sup> 〈古〉	クE
3747.91	ク木 <sup>フ</sup> 〈幼少の時〉	クE
3752.53.	ku <sup>u</sup> mo 〈古〉, ku <sup>u</sup> mo 〈古〉	<del>ku<sup>u</sup>mo 〈古〉</del>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	( 2 )
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3767.18	クホ", 「クボツ」というひびきあり	
3767.87	クホ°〈古〉	クモ
3794.55	クホ" (と南に乏た.)	
4654.52	Kumbo〈古-現〉	
4666.17	Kumbo〈昔の老人が言った〉	kumo
4687.01	kumbo〈老人が言う〉	kumo
4687.37	Kumbo〈古..言..方で今も多く用いる。〉	
4689.14.	Kumo, kumbo (両者区別が乏く. どちらも使用するようである.)	
4763.45.	kumo, この被調査者は鼻が豊く, nasalの音	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (3)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	か. は、きせす、 <u>い</u> の部分〔b〕に近 <sub>ク</sub> き=23.	
5517.57	ki:bu 〈古〉	ke:bu.
5546.82	kumo (?)	
5548.35	*kubo	!kuwo
5585.63	k <u>u</u> bo, u ならず.	
5586.56	k <u>ü</u> bo 古,	kümo
5586.70	k <u>ü</u> bo, üi ならず.	
5595.05	k <u>u</u> bo, küi とならず.	
5595.20	k <u>u</u> bo, u は. u ではない, 念のため.	
5608.51	kubo 〈kumo などとは. ほれと <sup>レ</sup> 言わぬ.〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> B 除いた共通語 <input type="radio"/> C 除いた特殊語	ページ  ( 4 )
項目名 くも			

地点番号	A 高形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5621.43.	kumbo 〈右〉	kumo
5624.85.	*kumbun 〈右〉	kumo
5629.23.	クボ 〈右〉 〈現在でも魚の餌に用いる時には、クモ クボという。〉	
5635.65.	クモ (共)	
5644.74	クモ (共)	
5655.57	クモ (共)	
5657.73.	クモ (共)	
5666.18.	クモ (共)	
5666.22	セミトリ 〈稀〉	クモ.

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

資料番号 002	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(5)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5677.28	クモ〈子〉。(この絵を見せたら、カミナリグモと言って、いさゝクモの種類を説明してくれたが、ひくると名前は何?と聞くと、「まい」と答えたが、やがてクモの名をあげた。)	
5684.26	kumo (オニグモは mando というのと注。)	
5695.47	kuwo 〈昔〉	kuwo
5710.25	kuwo 〈古〉	kuwo
5710.84	クボ〈古〉	
5712.70	kuwo 〈古〉	kuwo
5723.02	quwo 〈今も使う〉, kuwo 〈こればかり使う〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	(6)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5723.60	gumbo. 〈gumboは使ったことがない。在の 下品なことは。〉	kumo
5741.25	kumbo, 他の別に調査した被調査者によれ は。kumbome. という。	
5742.65	(古) kübo.	kümo.
6408.72	kobo 〈古〉	kumo
6415.23	kumo 〈大きいのを ジャーラグモという。〉	
6428.91	うぼ 〈古〉	
6449.33	クボ 〈古〉	クモ.
6459.87	グモ 〈古〉	クモ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> B 除いた共通語 <input type="radio"/> C 除いた特殊語	ページ
項目名 くも			(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6476.93	クモ <sup>オ</sup> , クモ <sup>オ</sup> となる。	
6482.75	ku <sup>mo</sup> , 糸網・尻から出す糸は(ku <sup>mo</sup> no heba)	
6485.46	クモ <sup>オ</sup> 。(モ <sup>オ</sup> はやや短く長音で、従って尻上のアクセントになる。)	
6487.43	〈右〉グモ <sup>オ</sup> , (グモ <sup>オ</sup> はこの頃の調査の時に出す。004の時に、グモ <sup>オ</sup> がスウカケトルという答が出たので、念を押したと云う。この土地の古い「かたこ」としてグモ <sup>オ</sup> というということであった。)	
6488.48	誘 gumo:	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> B 除いた共通語 <input type="checkbox"/> C 除いた特殊語	ページ (8)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6488.85	クモ, クモ, 場合によつて両用する。	
6489.50	ku <del>mo</del> . 〈 糸川 の方は. kumono he:, 大きく 形を整っているのは. kumono su. 〉	
6494.21	クモ. "くもす" は. クモノエバリである。	
6498.00	くumo. 頭音が鼻音化する。	
6504.01	k <u>u</u> bo. (…u…は a と u との中間的感じ)	
6513.51	k <u>u</u> mo, kü - とならず。	
6515.24	k <u>u</u> bo 〈kumo とは言わな <u>u</u> .〉	
6519.67	*! クモ.	
6520.50	クボ 〈古. 幼〉	クモオ



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6528.06	gumo〈古〉〈今では普通に使われてる。〉	kumo.
6528.64	gumo 〈古〉	kumo.
6529.88.	gumo 〈kumoより。gumoの方がマシ。〉	
6538.46.	[gumo 古]	kumo
6539.78.	gumo 〈老人はほととgumoを使う。〉	
6541.52.	クモ〈古〉	クモ.
6542.58.	クモ-。一般にクモを独立して用いる時は、 kumo: と長音化する。	
6549.69.	gumo 古,	kumo
6550.13.	クモ〈古〉	クモ.

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (10)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6551.77.	kumo. (「くも」 <sup>1</sup> とはいわず、「くも」であつた)	
6552.46.	kumo (「くも」であつて [kumo:] <sup>2</sup> とは言わなかつた。)	
6553.22	kumo:, 「くも」の如き。アクセントとなる。	
6553.47	kumo:, (くも <sup>1</sup> というアクセントである。)	
6553.52	kumo:, (アクセント「くも」。)	
6553.83.	kumo:, 「くも」はアクセントが「くも」(オ5類「春、猿」型)であるので少し長くなるから長音符号をつけた。	
6564.51	kumo:, (アクセントは「くもー」である。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	( // )
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6571.34	kumo:, (アクセントは「くも」.)	
6572.04	kumo:, (アクセントは「くも」)	
6572.029	kumo:, (アクセントは「くも」.)	
6573.71	kumō (「くも」というアクセントである。[kumo:] とするとモの長音のようになるが、それほどでもない。)	
6580.06	くも <古>	くも
6581.68	くも <古>	くも
6583.19	kumo. (アクセントは「くも」で、平坦部のように 「くも」とは、はまりならぬ。但し全般白的にい て当地のアクセントは甲種である。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	(12)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6583.93	gumo, 列 <del>席</del> の校長による。	kumo
6585.49	kumo (kumoとkumo:の中間。)	
6587.42	クモ 〈クモというようになったのは、近頃である。〉	
6591.81	クモ 〈稀〉	クモ.
6592.10.	クモ 〈古〉	クモ.
6592.35	gumo 〈子供〉 (子供が言うという事は本人が昔言っていたこと。)	
6610.00	クモ 〈幼カ.古〉	クモ.
6618.46	クモ. 〈この絵の如く.大きな黒いくもは.ジン クモ-クモという。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (13)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6630.82	guimo, けとて. 雲は kumo である。	
6632.88	kubo. 70番ぐらゐの平寄りは. kuboという kumo と言う。	
6642.33	kubo 今も使う. 稀.	kumo
7239.24.	jorokobu 〈晩に出て来る.〉, jamakobu 〈屋 に出て来る.〉	
7239.29	クモ. kumo 〈町方では. コブ"という.〉	
7257.94	kobu (菓の方は. kobunori という ri は i の目帰とみられる.)	
7342.76.	kobu 〈子供時代に言た.〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(14)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
<del>7349.07.</del> kumo		
7351.09.	kobu. (kumo とは言わぬ.)	
7354.23.	クモ. (クモとは言わない. ヨルコフ(夜-) のように. 複合法とは用いる.)	
7356.70.	kumo 〈夜出るのを ju:gumo という.〉	
7357.64.	gumo. <de:ra 女郎くも〉	
7357.69.	gumo 〈古〉	kumo
7364.34.	クモ (コフは使わない.)	
7371.93	kobu <tenkobu, jamakobu などの区別がある.〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (15)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7372.27	コブ〈古〉	クモ
7374.15	コブ〈子〉	クモ
7381.47	又ストコブ〈蜘蛛の総称は知らない。〉〈コブ だけを用いる事はない。〉〈又ストコブはキンコブ 等と同じくクモの一種の名であるが、自分は総 総称として、又ストコブと言うより外に言いを 知らない。〉	
7382.01	Kobu 〈古〉	kumo
7383.98	コブ, コンブ, 〈共に昔から使用。〉	
7400.11	kuumo. 女郎くもは〈he:taigumo〉といふ。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ  (16)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7401.60.	kuumo, 網は ebari といふ。	
7404.56.	kuumo. (はじめに zjo=rengumo [世帯くも] と答える。)	
7415.47	gumo 〈昔の人がよく言った〉	kuumo.
7417.72	gumo (古)	kuumo
7421.38.	kuumo 〈上〉	gumo.
7423.77	zoro, これは女郎蜘蛛をさす。	kuumo
7427.90.	gumo, 昔. gumo という人もあった。	kuumo
7430.75.	gumo, 〈女郎くもは dairagumo.〉	
7431.13.	gumo. 〈糸は gumo noe と"う。〉	



- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 00Z	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7432.44	30:ro〈同輩に〉	
7432.95	gumo〈古〉	kumo
7446.26	[gumo]	kumo
7452.54	[gumo]	kumo
7471.38	gumo〈古〉	kumo
7500.24	クモ〈古〉	クモ
7501.14	クモ〈古〉	クモ
7501.68	クモ〈ヲ〉, クモ〈古〉	
7501.72	クモ〈古〉	クモ
7502.89	zorogumo〈女郎くもの意〉:このクモにけ んがさせて遊んだものだ。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	⑤ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (18)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7502.91.	グモ〈古〉	クモ
7521.79.	グモ〈古〉	クモ
7522.48.	クモ 〈老人が主に使う。〉	クモ
7533.11	クモ〈古〉	クモ
8239.31	dzenkobu 〈もと黄金くもであるが、これを総称 として用いる。〉, kobu〈稀〉	
8300.87.	jomezokobu (=こかぬぐも), jaddekobu (=じぐも) とのみ 種類分けに答えて、総称が得られなかった。	NR.
8301.19.	コフ〈古〉	クモ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 Z33	⑤ 普通注記 ● 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (19)
項目名 く			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8301.76	<del>ク</del> 〈新〉 コブ〈古〉	<del>ク</del>
8302.19	コブ〈稀〉	
8311.41	Kobu , jane kobu 〈多シ〉, 〈どれに終糸〉	
8311.59	jane Kobu hu. (janeは糸を意味する)	
8313.72	kot. (Kobuの末尾の入声化)	
8313.84	Kobu あるは. kot , tは入声音(内破音)	
8320.98	*Kohu	
8322.43	kot 〈多シ〉	Kobu
8323.59	kot 入声音	
8333.03	ko?	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ  (20)
022	233		
項目名			
くも			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8334.25	kobu, kot (70時の発音Kより, kobuと も kotとも言う。)	
8335.11	kobu, く木に巣を張るのを, jamakobu と u. 家の中にあるのを, dezu といい。 kobu は 総称 だ。	
8341.12	jamakot あるいは jamakobu ↑ (唇にわずかの強さあり) (後者の方が開く形にも見える。)	
8342.69	koI 〈ひ.くらめて〉	
8343.97	* gomo, jamaken とは別の答えた。 これは女郎くものこと。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は箇書きにする。

質問番号 022	地図番号 233	① 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(2/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8350.68.	kot 〈そのまゝに言う時〉	kobu.
8351.07	総称 NR, jamanken 〈黄金くもこと〉 kobu 〈土くもこと〉	
8372.87	kot 〈多し〉	kobu.
8373.43	kok~kol (因に見て jama kok~l と答えた。た だしある種の蜘蛛のこともいれまい。自然には kol~ kok と出た。) ≠ kok~kol → kot.	
8393.69	jankai, kobu, 但し。〈jankai は山にこ も, kobu は家に巣をはるもの〉(即ち前者は地 くもであり、後者は黄金くもとわかつた、総称は NR である。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 022	地図番号 233	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 <input type="radio"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="radio"/> 〔C 除いた特殊語〕	A-9  (22)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
9303.88	kobu, jankai 但し。〈kobuは地ぐも, jankaiは黄金ぐも〉(総称はNR.)	
9313.55	kobu, jankai. 但し。〈kobuは地ぐも, jankaiは黄金ぐも, 総称はなし。〉	
0228.96.	mangwa 〈地ぐもの意味にも用いるが、総称として用いることあり。〉 hubu.	
0237.84	kú bugasí (この語は、くもの巢の義と思われが、それから、くもそのものをさすようになったものだろう。少し疑わしい筈之ようにも思われる。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号欄に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 022	地図番号 233	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ  (23)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0248.00	'kumo 〈新〉	
0256.08	kubu 〈ただし、総称でなく、地くものこと。〉	
0257.43	*kubu	manseh
0275.97	kubu 〈地くものこと〉, aman 〈女郎くも〉	NR. 総称はまひ。
0276.50.	man'kubu 〈総称である。〉 (オ三者は、 man'kubi と発音、また、伊仙村にて、クモは aman であると3を見ると、man は aman の異 形か。オ三者及び被調査者によれば、aman は、宿かり(貝)を意味し、貝の手の様子がクモの 手に似ていると3から、クモの手は似ていという語 ('kubu) に「くも、たろうとのこと。」)	

に「くも、たろうとのこと。」  
(kubu)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 022	地図番号 233	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (24)
項目名 くも			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0294.93	Gibugasi, 元来「くものす」の義らしい。	
1232.29.	amiphaja <天井に巣をはり、腹に白いものを たいている蜘蛛には hubu という。>	
1241.49	(?) φu:φu:ga:si:	
2140.49	ku: <小さい蜘蛛。>, jamaku: <大きい 蜘蛛>, kasihajanumusi, (肉に対 し、最初に出たのは kasihajanumusi, 一般には ku:, jamaku: を用いること。)	
2151.64	ku:βunuuma <くもの巣を ku:βu といい。 くもは ku:βunuuma という。>	



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記	ページ ( / )
項目名 くも		<input checked="" type="checkbox"/> B 除いた共通語	
		<input checked="" type="checkbox"/> 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1731.89	クモ <クモが正しいんだらうね。>	クモ"
3754.76	クモ<新>	クモ"
4654.52	kuumo <共.子>	kuubo <右-現>
4667.33	クモ(共)	クモ"
4687.37	kuumo <共> (改まった時の発音)	kuubo <右の言い方で今も多く用ゐる。>
4697.92	kuumo <新>	kuubo
5577.06	コクモ <小さいクモのこと>	クモ"
5595.89	<共> クモ	クモ"オ.
5677.28	カミナリクモ (この絵を見せたら カミナリクモと	クモ<子>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記	ページ
項目名 くも		〔B〕 除いた共通語	( 2 )
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	言って、いふくも種類を説明してくれたが、よく ふめな名前は何と聞くと、ない、と答えたが、やがて くもの名をあげた。)	
5703.70	kuumo 〈新〉	kuubo
5710.84	くも 〈新〉 〈一般普通に使え。〉	くぼ 〈古〉
6428.91	くも 〈新〉	うぼ 〈古〉
6429.30	くも 〈共.稀〉	くぼ
6429.65	くも 〈共.稀〉	くぼ
6486.50	上. くもサン	くぼ
6519.67	〈共〉 くも.	*! くも

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記	ページ
項目名 くも		B 除いた共通語	
		C 除いた特殊語	(3)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6521.17.	クモ (少)	クモ"
6529.88.	kumo 〈新〉	gumo 〈gumoの方が多いで。〉
6538.02	kumo 〈新〉 〈中年層以下〉	gumo.
6539.78.	kumo 〈新〉	gumo. 〈老人はほとと。gumoを使う。〉
6549.03	kumo 〈新〉 〈昔は、灰汁使わなかったが、最近では、家の中で毛管kumoと言うようになった。〉	
6569.12.	kumo 〈新〉	gumo
6575.40.	[Kumo]	gumo

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記	ページ
項目名 くも		B 除いた共通語	(4)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6581.52	クモ〈共〉	クモ
6582.12	クモ〈共〉	クモ
6592.35	kumo〈共〉	gumo〈子供〉、(子供が言 うといふこと、本人が昔言っ たこと。)
7269.96	kassen〈白い絹のあつクモで、けんかせで縫ふ〉	kobu.
7279.93	dzu:kobu (これはオ=クモのことらしい。)	kobu
734.147	クモ〈新〉	コフ
7342.76	kuumo〈今の子供の言ひ方〉	kobu.〈子供呼称に 言ひ方。〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 Z33	A 普通注記	ページ
項目名 くも		(B) 除いた共通語	(5)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7352.14	クモ<新.共>	コフ"
7353.51	クモ<共>	コフ"
7361.17	クモ<新>	#コフ"
7362.42	クモ<新>	コフ"
7363.59	クモ<新>	コフ"
7373.99	クモ<共>	コフ"
7382.58	クモ<新>	コフ"
7386.56	kumo. <近頃は. kobu より. 二方を多用>	kobu <右> <昔は. kumo より. kobu 方を多く使った.>
7390.26	クモ<新>	コフ"

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記	ページ
項目名 くも		(B) 除いた共通語	(6)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7392.33	クモ〈新〉〈孫に対して使う。〉	コフ
7418.07	otatsiwa 尻に黄色の筋が老るものに対して言う。	kumo
7431.13	〈新〉kumo	gumo 〈糸は gumo no e と言う。〉
7432.44	kumo 〈子〉	30:ro 〈同輩に〉
7500.66	クモ〈共〉	クモ
7522.94	クモ〈共〉	クモ
8301.76	クモ〈新〉	コフ〈古〉
8302.19	クモ〈新〉	コフ〈稀〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( )〔 〕は密記にする。

質問番号 002	地図番号 233	A 普通注記	ページ
項目名 くも		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8303.70	クモ〈新〉	コフ
8320.98	jamakohu 〈総称にあらず〉	*kohu
8342.35	kumo 〈丁寧〉〈共通語を条分 <sup>1</sup> 23時は丁寧に〉	kobu
8342.19	jamako? 〈木にいるもの〉, jazdeko? 〈家 にいるもの。〉	ko? 〈こ、こめ。〉
8352.92	jamako? 〈山にいる〉, niu sitoko? 〈家にいる〉 〈総称〉ko? (後者は盗人への意)	
8373.43	jamakoki-? (図を見て答えた。たぐい ある種の蜘蛛のこともいれない。自然には ko? ~ kokと出た。) (K) kombu	kok ~ ko? ↓ kot